

はなみずき

第71号
愛知県立豊田高等
特別支援学校
PTA



「誇りと自信を胸に」

PTA 会長 加藤 利康



平素は PTA 活動に御理解、御協力くださいまして、誠にありがとうございます。

卒業生の皆様、御卒業おめでとうございます。3年間の学校生活で、苦難に立ち向かう勇氣、乗り越える力、仲間との絆を得て、社会人としての人生を歩むための糧を手に入れられたと思います。私自身も、3年間の PTA 活動を通して、生徒の皆様と共に大きく成長できたと確信しております。3年間共に成長した誇りと自信を胸に、今後の人生も前進していきましょう。

最後に、保護者の皆様、お子様が立派に成長され、卒業を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。そして、校長先生をはじめ先生方におかれましては、生徒たちを温かく、根気よく導いてくださいましたことを、保護者を代表して心より御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

「文化祭に参加して」

広報委員長 木下 香

昨年度に続き、本年度も PTA 役員として文化祭の運営に携わらせていただきました。

昨年は必死に付いていくばかりでしたが、今年は2年生役員が中心となり、多くの方の力をお借りしながら準備を進めてきました。

当日は日曜日ということもあり、子供たちの発表や展示だけではなく、模擬店やバザーにも予想をはるかに超える方々にお越しいただきました。多くの協力委員の方々の協力で、大盛況のうちに幕を閉じることができました。ありがとうございました。

学校の一大イベントに、今年度も役員として参加できたことをうれしく思います。来年度も文化祭が地域の皆様や保護者の皆様の交流の場となるよう、役員として力になりたいと思います。



「PTA 研修会に参加して」

PTA 副会長 久野 尚

去る8月24日・25日に、栃木県宇都宮市において全国特別支援学校知的障害教育校 PTA 連合会主催の全国研究競技大会に参加してきました。この大会は、PTA 会員相互の健全な発展と協調を図るとともに、自立を目指した知的障害教育の向上と発展を促進させ、研究協議を深めることを目的としています。

今回の大会のテーマは、「多様性を認め合い、共に育む心のネットワーク～すべては子供たちの笑顔のために～」でした。各省庁、北海道、宮崎県の各学校から発表がありました。子供の成長を支え続ける縦と横のつながりを強めること、防災訓練を通して自分の身は自分で守るという意識や対応力を身に付けること、そして、全ては子供たちの笑顔のためであることが大事であると発表がありました。今後も子供たちの笑顔のため、成長のため、共に支え続けていきたいです。

「卒業生の体験談を聞く会」に参加して

1年保護者 神谷 治代
一社会人として立派に働き、大勢の人前で堂々と話す姿に頼もしさを感じました。

口数が少なく、積極的に人と関わることが苦手な娘ですが、先輩方の話を聞く中で、どんな会社に入っても人とのコミュニケーションは大事なんだ、と実感したようです。

社会人としてのスタートラインに立てるよう日々頑張る娘を、これからも応援したいと思います。



↑ 1年生の様子



↑ 2, 3年生の様子

三年間を振り返って

3年保護者 坂部 喬子

先日の入試の日、家庭学習で自宅にいる息子を見て「あれからもう3年経つのか…」と、時の流れの速さを感じました。片道1時間弱の電車通学、早起き、バックパッカーの様な荷物の重さ、作業・実習におけるたくさんの経験、部活(3年になりティンパニーをたたいていて感動)など…。そのどれもが心も体も本当にたくましく成長させてくれました。そして何より、学校生活を本当に楽しんでいる息子の姿を見て、ここに通えてよかったね…と心から思いました。

春からまた新しい生活が始まります。豊田高等で身に付けたことに自信をもって、扉を開けて行ってほしいと願っています。

第3学年 役員挨拶

副会長 河原崎宏子 小畑きみ江
会計 二村 早代
監査 出口由美子

たくさんの学校行事に参加して、いろいろと経験させていただきました。大変なこともありましたが、充実した3年間を過ごすことができました。

お世話になった先生方や保護者の皆様へ、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

「会計報告」

◎部活動充実費

今年度も、夏場のドリンク、大会参加費、各部活動の必要物品に使わせていただきました。ありがとうございました。

◎文化祭バザー収益金

食品バザーの収益金は、205,534円でした。

余剰品の御協力をいただきまして、誠にありがとうございました。子供たちの活動に生かしていきたいと思っております。



チケット販売でにぎわう様子